

旬の本棚 - 平成29年7月号 -

受賞作品

第19回学校図書館出版賞

『根っこのえほん』全5巻 根研究学会 // 著 (児童471 ネ)

植物の根っこのことがわかる絵本。ページが中央で切れていて、下半分を開くと土の中の根が見え、上半分を開くと地上部分と花が見える。

第17回本格ミステリ大賞

『涙香迷宮』 竹本健治 // 著 (F タケ)

それは、天才しかなし得ない「日本語」の奇蹟。明治の傑物・黒岩涙香が残した最高難度の暗号に、IQ208の天才囲碁棋士・牧場智久が挑む!

第30回三島由紀夫賞

『カプールの園』 宮内悠介 // 著 (F ミヤ)

サンフランシスコで暮らす移民3世のレイは、旅の途中にかつて日系人収容所であった博物館を訪れる。日本人とアメリカのセンシティブな状況をクールな文体で描いた表題作など全2作品を収録。

第30回山本周五郎賞

『明るい夜に出かけて』 佐藤多佳子 // 作 (F サト)

今は学生でいたくなかった。コンビニでバイトし、青くない海の街でひとり暮らしを始めた。唯一のアイデンティティは深夜ラジオのリスナーってこと…。若さと生きることのすべてが詰まった長篇小説。

第1回大宅壮一メモリアル日本ノンフィクション大賞 ビジネス書大賞2017

『小倉昌男 祈りと経営』 森健 // 作 (289 オ)

ヤマト運輸元社長・小倉昌男は、なぜ退任後、私財を投じて福祉の世界へ入ったのか、なぜがんに侵された体で渡米したのか。彼の信念や信仰、家族などを追い、本当の小倉昌男とはいったいどんな人物だったのかを明らかにする。

第5回河合隼雄物語賞

『あひる』 今村夏子 // 作 (F イマ)

あひるを飼うことになった家族と学校帰りに集まってくる子供たち。幸せな日常の危うさを描いた表題作と、揺れ動く子供たちの心の在りようを鋭く描く「おばあちゃんの家」「森の兄妹」の全3編を収録。

ビジネス書大賞2017

『LIFE SHIFT 100年時代の人生戦略』 リンダ・グラットン // 著 (159 グ)

多くの人々が100年以上生きる社会で、どうすれば、個人や家族、企業、社会全体が長寿化から得る恩恵を最も大きくできるのか。世界で活躍するビジネス思想家たちが、成長至上の次に来る、新しいビジョンを示す。

ドラマ化作品

アキラとあきら 出演: 向井理、斎藤工

『アキラとあきら』 池井戸潤 // 著 (BF イケ)

片や零細工場の息子。片や大手海運会社の御曹司。ふたりのアキラが出会い、それぞれの人生が交差したとき、かつてない過酷な試練が降りかかる。人生を賭した戦いが始まった。

セシルのもくろみ 出演: 真木よう子、吉瀬美智子

『セシルのもくろみ』 唯川恵 // 著 (F ユイ)

軽い気持ちで応募した読者モデルに合格したことから、専業主婦・奈央の生活は徐々に変わっていく。女たちの様々な思惑に戸惑いながら、自分にもまだ負けたくない気持ちがあることに気づき…。

黒革の手帖 出演: 武井咲、江口洋介

『黒革の手帖』(上・下) 松本清張 // 著 (F マツ)

横領金を資本に銀座のママに転身したベテラン女子行員、原口元子。産婦人科病院長榎林に目をつけた元子は、5000万円を出させるのに成功する。次に彼女は、医大専門予備校の理事長橋田を利用するため、その誘いに応じるが…。

映画化作品

忍びの国 出演: 大野智、石原さとみ

『忍びの国』 和田竜 // 著 (F ワダ)

群れず欲のみに生きる虎狼の族、伊賀忍び。主から示された小銭欲しさに、2年ぶりに敵の伊賀者を殺める。だがそこには謀略が…。伊賀忍びvs織田軍一万余の合戦、そして純愛。

ディストピア パンドラの少女 出演: セニア・ナニユア

『パンドラの少女』 M. R. ケアリー // 著 (933 ケ)

人間としての精神を失った餓えた奴ら(ハングリーズ)により、文明世界は完全に崩壊した。荒廃したイギリスで発見された、奇跡の少女メラニー。健気な彼女は、この世界の救世主となりうるのか?

君の臍臓をたべたい 出演: 浜辺美波、北村匠海

『君の臍臓をたべたい』 住野よる // 著 (F スミ)

偶然、僕が拾った1冊の文庫本。それはクラスメイトである山内桜良が綴った、秘密の日記帳だった。<名前のない僕>と<日常のない彼女>が織りなす物語。とびきりのラストシーンに泣かされる、圧倒的デビュー作。